

公民館月報

K O M I N K A N G E P P O



特集 中・高年講座「おとなのためのおもしろコース」

- 4.5 **2** トピックス (社) 全国公民館連合会 第50回通常総会開催される
- 3 **3** 視点 「知恵」と「感謝の気持ち」で
- 3 **3** ひろば 自然のままに
- 6 **6** 実践記録シリーズ 「サバイバルキャンプ」～生きる力、思いやる心～
- 7 **7** サークル交流 レクリエーションダンスで和と喜びを！(阿賀野市) / 週末に広がる子どもの笑顔(粟島浦村)
- 7 **7** 素顔拝見 曾根 惇史さん(十日町市) / 加藤 龍さん(関川村)



糸魚川ジオパークの一つ高浪の池

表紙解説 糸魚川市は世界の地質遺産などの中から優れた集合地域をユネスコが認める「ユネスコ世界ジオパーク」をめざしています。



(社)全国公民館連合会 第50回通常総会開催される

社会教育法制定60周年記念

全国公民館研修大会の開催

09/10/15～16
東京国際フォーラム

去る6月2日(火)第50回全公連通常総会が、東京・国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟国際会議室で開催された。

当県公連からは、正会員として菫沢会長が、オブザーバー会員として鈴木事務局長代理が出席した。

当日の議事等の概要は、次のとおりである。



全公連鹿熊会長のあいさつ
の後、来賓の文部科学省社会教育課森晃憲課長から、祝辞と併せて次の説明がなされた。

①社会教育法等の一部を改正する法律の概要

②優れた社会教育重点推進プラン(事業の要旨、事業の内容等)

③学校・家庭・地域の連携協力推進事業(とくに好評な学校支援地域本部事業)

④kominkan作成の経緯(アジア、太平洋会合で日本の公民館が高い関心を集めているので)

等について、約30分にわたり説明がなされた。

引き続き議事に入り(議長 神崎副会長)

・議案第1号 移転に伴う定款変更について

事務所が虎ノ門東鉦ビルか

ら飯島ビルに移転したこと

・議案第2号 平成20年度事業及び決算について―監査報告―

・議案第3号 平成21年度事業計画(案)及び予算(案)について

事務局長から、「事業展開にあたって、社会・地域を切り拓く公民館の新しい役割を構築する」として、次の六つの視点から諸事業を展開したいとの提案がなされた。

①「全国公民館研修大会」を成功させ

②さらなる学びと地域に密着した実践で

③公民館の事業を見直し

④公民館職員は公民館活動を支える人材としての誇りを持つて

⑤会員相互、公連組織の絆を深め

⑥全公連の財政基盤の安定を図りながら
公民館への新しい役割・期待にこたえる。

・議案第4号 任期満了に伴う役員改選について(休憩の間に選考委員会開催)
新役員名簿は別掲のとおり
・議案第5号 社会教育法制定60周年記念全国公民館研

修大会について
神崎実行委員長から開催要項により提案された。
09/10/15～16
東京国際フォーラム
本県公連への参加要請数は50人となっている。
・議案第6号 その他 なし

すべての議案が承認された。

社団法人全国公民館連合会役員名簿

| | | |
|------|--------|--------------------|
| 顧問 | 森 喜朗 | 衆議院議員 |
| | 松下 誠 | 社団法人全国公民館連合会・前会長 |
| 会長 | 鹿熊 久三 | 富山県公民館連合会・会長 |
| 副会長 | 松澤直太郎 | 山形県公民館連絡協議会・会長 |
| | 福間 敬明 | 島根県公民館連絡協議会・会長 |
| | 長谷川 正明 | 財団法人日本国際教育支援協会・理事長 |
| | 神崎 節生 | 神奈川県公民館連絡協議会・前会長 |
| 常務理事 | 石川 正夫 | 社団法人全国公民館連合会・事務局長 |
| 理事 | 村松真貴子 | アナウンサー・エッセイスト |
| | 吉木 靖範 | 佐賀県公民館連合会・会長 |
| | 松澤 宣泰 | 弁護士 |
| | 岩崎 正伸 | 和歌山県公民館連絡協議会・会長 |
| | 持田 利雄 | 山梨県公民館連絡協議会・会長 |
| 監事 | 小寺 昭久 | 石川県公民館連合会・会長 |
| | 中村 博 | 北海道公民館協会・会長 |

視点

「知恵」として 「感謝の気持ち」



長岡市栃尾美術館長 八木幸一郎

美術館は今、厳しい時代を迎えている。限られた事業費の中で、どのような展覧会を企画し、お客様においていただき満足いただくか……

当館も同様であり、「美術館の看板を維持する」「ふるさと美術館として市民に親しまれる館にする」ことをコンセプトに知恵を絞っているところである。

幸い、「やなせたかしの世界展」「謙信のふるさと展」のヒットにより美術館の看板はなんとか維持できている。しかし、美術館により多くの方々からおいでいただくの

はなかなか難しい。この点、公民館活動と相通じるところがある。

市民参加型の「お宝展」、地元作家やこどもの展覧会、解説会や各種造形講座の開催、演奏会などを実施し、「身近な美術館」としての意識が高まるよう試行錯誤している。

活用していただいてこそその公共の施設である。「知恵」と「おいでいただいてありがとう」の気持ちを大切に、「小さくてもきらりと光る美術館」を目指したいと思う。

H O T N E W S

掲 示 板

上越地域三市公連職員等研修会開催

「人をつなぐ、地域をつなぐ
新しい時代の公民館の役割とは」

1. 目的 (省略)
2. 日時 平成21年7月2日(木)
午後1時30分～4時15分
3. 会場 上越市春日謙信交流館
4. 主催 上越地域三市公民館連絡協議会(糸魚川市・妙高市・上越市)
5. 共催 新潟県公民館連合会
6. 主管 上越市教育委員会 上越市立公民館
7. 参加 糸魚川市・妙高市・上越市の公民館関係職員、公民館運営審議会委員、社会教育委員、上越教育事務所 76人

8. 内容・日程

| | |
|---------------|--|
| 午後1時30分 | 開会挨拶 ・上越地域三市公民館連絡協議会 代表 |
| 午後1時40分～3時00分 | ○基調講演(80分) ○講師 新潟市中央公民館運営審議会委員 斎藤良子様 演題「今こそ、公民館」 |
| 午後3時00分～3時15分 | ○質疑・応答 |
| 午後3時30分～4時00分 | ○実践活動の紹介(30分) 中郷区地区公民館 藤井協力員 仮題「中郷の魅力を生かした青少年活動」 |
| 午後4時00分～4時15分 | ○質疑・応答 |
| 午後4時15分 | ○閉会 |

ひろば

自然のままに

妙高市公民館運営審議会委員 井田 政芳



シラネアオイ・ツクバネソウなど春の草花の美しさに歩みを止め、自然からの贈り物に感謝しながらしばし見とれる。その感動をフィルムに収め、次の草花を求めて歩き出す。このサークルに入って4年になるが、毎回、写真に残したり、書き留めるがなかなか名前が覚えられないでいる。

妙高市内の山々や湿地帯などをこれまで散策してきたが、植物の宝庫といわれる大毛無山など初めて訪れる地域も多く、改めて妙高の自然の豊かさを実感している。

昨年、「天地人」で有名なになった鮫ヶ尾城に行った時、山道にササユリが1本大きな花を付け、道行く人を楽しませてくれていた。

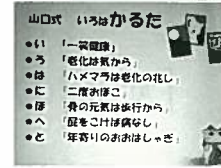
大河ドラマのお陰で、鮫ヶ尾城を訪れる人が今年は十万人以上になりそうだと聞く。今年もササユリが多くの観光客の目を楽しませてくれていることだろう。

野草は自然の中こそ、その美しさと輝きで訪れる人に感動を与えてくれる。何時までも自然の中で私たちを楽しませてほしいと思う。

近い内にササユリに会いに行きたいと思っている。



ためのおもしろこーざ



平成20年度 おとなのためのおもしろこーざプログラム

| 回 | 期日 | 内 容 | 講師等 | 備考 (参加費) |
|---|---------------------------|--|-------------------------|--|
| 1 | 10月8日 (水) 8:45~17:00 | 慈光寺 法話・座禅・写経・精進料理 日本歯科大学 学内見学・講義・医の博物館見学 | 市のマイクロバスで出か けます。 | 慈光寺 体験料と昼食代で2,500円かかります。 |
| 2 | 10月15日 (水) 10:00~12:00 | 食品業界裏話 ～ホントに言っちゃっていいの?～ | 雪国あられ 代表取締役 小山芳寛 | 普段聞けない食品業界の話をこっそり聞いて みましょう。 |
| 3 | 10月22日 (水) 9:30~12:00 | ラップを使って簡単もてなし料理 ～包み豆腐と手まりずし～ | 料理研究家 山田フミ子 | からだにいい材料でもてなし料理を作ります。 材料費 400円 |
| 4 | 10月29日 (水) 10:00~12:00 | 今、介護が必要になったら… ～介護保険の相談窓口と手順～ | 健康福祉課 高齢介護係 係長 小野ちか子 | 万が一の時のためにお話を聞いてみませんか。 思ったより簡単ですよ。 |
| 5 | 11月6日 (木) 14:00~16:00 | 笑いは健康のミナモト! ～笑いすぎに要注意!～ | 山口クリニック 院長 山口正康 | 医師の立場から健康について、楽しくわかり やすくお話していただきます。 |

20年度プログラムの成果

30人定員の講座であるが、いつも定員を上回る申込みになる。フィールドワークは、仲間づくりのきっかけとして必ず1回目に入れているが、今回は普段経験できないことであり、いい体験になったようだ。受講生が一番興味をもっていたのは、食品偽装が話題になっていた時期でもあり、2回目の「食品業界裏話」であった。実際取引があった会社からのお話は納得する正確な情報だった。最後に、医師から論理的に楽しく話を聞くことで、健康についての締めくくりとして知識がまとまり、自分なりの健康観を持たせた。



ラップっていろいろ使えるねえ。
簡単におもてなし料理の完成!

20年度プログラムの反省とこれからの課題

1回目のフィールドワークは1日で、2カ所は時間的に余裕がなかった。「健康」というテーマに絞ってプログラムを組み立てたのだから、最終回にこのテーマについて、受講生同士の話し合いの場を持つべきだった。

悩みや困っていることが少なく、むしろ自分のこれからの人生の楽しみを見つけないという気持ちで参加する受講生が多く、講座修了後の受講生同士の繋がりが薄い。そのため受講後なかなか地域に成果を還元できない。受講生が核となり、地域に戻って自分なりに講座で得たことを生かせる場を提供していかなければならない。豊栄にある各コミュニティを見てみると、そこにはそれぞれ団塊の世代の方々が活発に活動している。このコミュニティ活動と公民館を、どう繋げていくかも今後の課題の一つである。



山口先生
驚きの七変化!



おりしも平成20年、新潟県で食品偽装事件が起
き、身近かな問題として「健康」に興味を持って
もらういい時期だった。受講生が、これから先の
人生を元気に生きがいを持って楽しく仲間と過ご
していくには、体だけではなく心の健康も不可欠
である。健康と切っても切れない関係である食品
や心の健康について、専門家から話を聞いた。予
しどから流れる情報だけを鵜呑みにするのではな
く、自分で判断基準をしっかりと持ち、その知識を
仲間と共に地域に還元できる力をつけてもらうこ
とをねらいとした。

20年度プログラムのねらい

この講座は、国魂の世代の方々に公民館を身近
かに感じ、地域で力を発揮してもらおうと17年度
に始まった。当初は男性だけの募集であった。友
達づくりも、地域フェューも男性だけのほうが
きっかけを掴みやすいのではないかと考え、利き
き酒講習会、そば打ち講習会などを行った。しかし
思ったように受講生は集まらず、次年度から面白
いと思うものだけで講座を企画し、55歳以上を募
集対象とした。人は集まったが、終ったあと何も
残らず、広く、浅くの講座内容ではお楽しみ会と
変わらないことに気がつき、今年度はテーマを一
つに絞り、右買のようなプログラムを企画した。

20年度プログラムができた経緯

心や体の健康を学ぶことにより、仲間づくりの
力や地域とかかわる力を身につけ、人生の後半を
楽しく健康に過ごすことを目的とする。

3. 開催目的

30人定員

2. 参加対象・定員

55歳以上でテーマに興味のある方どなたでも

1. 事業名

中高年講座「おとなのためのおもしろこーざ」



若井 聡美

前嘱託職員
新潟市豊栄地区公民館

特集

中高年講座「おとなの



へえ～虫歯ってあんなふうにできるんだあ
(日本歯科大学にて)



朝食のメニューを試食
手が込んでいておいしい！(慈光寺にて)



ほとんどの方が初めの写経
丁寧に、丁寧に…(慈光寺にて)

実践記録 シリーズ 136

「サバイバルキャンプ」～生きる力、思いやる心～

津南町教育委員会生涯学習班社会教育主事 板場 麻実



皆さん！「公民館月報5月号」の表紙、ご覧いただけましたか？昨年の「サバイバルキャンプ」の目玉、ドラム缶風呂を楽しむ子どもたちの笑顔！いー顔してたでしょ？

一はじめり一

「サバイバルキャンプ」は、平成10年から、津南町青少年育成町民会議の育成部会の事業で始められました。当初から、「子どもたちの生きる力を確認し高めあおう」を合言葉に育成部会の役員をはじめ、高校生ボランティア、体育指導委員、公民館職員など、全員の知恵と力を終結させて行われ、今年で11回目を迎えます。



一メニューと成果一

まず、事前研修ということで、キャンプ前に竹を使って、箸と竹串を一人一人が作り、班ごとに、初めて会う友達とテントを立てる練習をします。他の学校の学年の違う子との初めての作業。ここで各班の特徴がなんとなく出てきます。(おもしろいもんですよ。)

さて、2泊3日のキャンプ。会場は無印良品津南キャンプ場です。初日は班ごとに泊まりのテントと、全員で食事をする場所のターフ張り。午後からは、活動班単位で焚き木拾いと、食べられる野草摘み。この野草を天ぷらにして夕食のおかずになります。初日の夜は星空観察会。天体に詳しい先生を招いて手が届きそうな星を観察します。



2日目。班単位で終日山伏山登山・カヤック・魚釣り。釣った魚が夕食のご馳走になります。このキャンプ中唯一の動物性たんぱく質をゲットです。

夜はキャンプファイヤー。各班からの出し物で盛り上がります…というの、優勝チームには、すいかまるごととか、たわわなバナナとか、甘い果物が賞品になります。甘いものに飢えている彼らにとってはすごいご馳走なのです。各班でお互いの性格を理解しつつ、協力しあわなければ何事もうまくいかないことを体感する2日目です。

3日目。この日は朝から小松原湿原に移動してハイキング登山。自然観察指導員さんからの説明を聞きながら登ります。終了後は山伏山に戻り夕食の準備。疲れた体には相当こたえます。いつもは家の人が作ってくれている食事を自分が動かなければ食することができない…このあたりで家の人のありがたさを十分すぎるほど感じます。さすがに3日目の夜になると、テントの中でいつまでも騒いでいる体力も残ってはず、消灯時間午後10時には静かになります。

最終日は、朝からテントの片付けとキャンプ場の清掃。昼食は朝食時におにぎりを作っておいて…。ここからが最後のふんばりどころです。



山伏山キャンプ場から津南駅までの約10キロの山道をひたすら歩きます。最後のサバイバルウォークです。午後4時ころ家族の待つ終点に着き解散式。4日間

の思い出を胸にそれぞれの帰路に着きます。

周りの人への気づかい、協力、いたわり、家族のありがたさ、食べ物の大切さ、そして自分の行動に責任を持つことをキャンプ中に体得しながら、友情も培うキャンプです。

一最後に一

今年も8月1日から4日まで3泊4日で開催される11回目のサバイバルキャンプ。毎年30人ほどの彼らが、今年も生きる力を体得します。

高校生ボラの皆さんにとっても、広い視野で担当の子どもたちを指導することは初めてのことであり、貴重な、そしてかなり過酷な体験のようです。小学生のときに3年間通して参加し、高校生ボラになり、大学生になっても参加する～生きる力の必要性和達成感を一度体験すると忘れられなくなるようです。

この「サバイバルキャンプ」に興味を持ってくださった方、今年の夏はぜひともいっしょにサバイバルしましょう。大歓迎です!!



event information

「みんなで支える学校 みんなで育てる子ども」

学校支援地域本部事業の スタートにあたって



学校支援地域本部は、学校を支援するため、学校が必要とする活動について地域の方々をボランティアとして派遣する組織で、いわば地域につくられた学校の応援団といえます。これまで各学校では、地域のボランティアの協力を得ながら学校運営や教育活動を行っており、学校支援地域本部は、そうした取組をさらに広げるものです。地域のボランティアが学校を支援する、これまでの取組をさらに発展させて組織的なものとし、学校の求めと地域の力をマッチングして、より効果的な学校支援を行おうとするものです。

文部科学省生涯学習政策局
社会教育課地域・学校支援推進室

恵贈資料紹介

地域コミュニティ協議会活動事例集

新潟市

政令指定都市移行に伴い、地域における課題を解決するため、概ね小学校区を単位に、地域の自主的な取組みのもと結成されたのがこのコミュニティ協議会です。

活動内容は、1 防災・防犯
2 子育て・教育 3 健康・福祉
4 環境・廃棄物 5 文化・歴史 6 地域交流等で分類、紹介されております。
新潟市教育ビジョンでは、



その実現に向けて、学・社・民のそれぞれの役割を担う面、「民」の分担として地域コミュニティ協議会を位置づけております。

また、新潟市公民館運営審議会代表委員会議の提言「地域の教育力向上のための公民館の役割について」では、指針となる取組みの内容で、①家庭教育の支援 ④他機関、団体との連携で、コミ協との連携の重要性を記述しております。「地域のことは自らが考え、自らが行動する」をモットーに、活動の本格化、活動内容の充実に向けておるようです。

あ と が き

第50 回関フロ山梨大会と全国公民館研修大会の参加申込みを受付中ですが、研修費等の厳しい状況を反映

してか、出足は大変鈍いようです。なお一層のご尽力をお願いいたします。

(鈴木 記)

夏だ! 太陽 SUN サン

1等前後賞合わせて **サマージャンボ 3億円**

2009年市町村振興宝くじ 7/13日発売

1等:2億円 前後賞各5千万円 2等:1億円

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

発売期間 7/13日~7/31日
抽せん日 8/1日

(財)全国市町村振興協会 / 全国市長会 / 全国町村会 / 全国市協会連合会 / 全国町村協会連合会
(財)新潟県市町村振興協会